

第19回栃木CT研究会開催のお知らせ

拝啓、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。このたび、第19回栃木CT研究会を下記の通り開催いたします。ご多忙の折、誠に恐縮でございますが、万障お繰り合わせの上、ご出席いただけますよう宜しくお願い申し上げます。
* 日本救急撮影技師認定機構2ポイント、肺がんCT検診認定機構5ポイント、X線CT認定技師更新3ポイントが出席により付与されます。

「CTの被ばくと撮影プロトコルの最適化」

日時: 2024年 5月 18日 (土) 13:00~16:40

開催方法: 会場開催+WebinarによるLIVE配信 (ハイブリッド開催)

会場: 栃木県総合文化センター 第二会議室 & Web Live配信

参加費: 500円 ※会場参加は最大45名まで

お申込み: <https://x.gd/y2mR0>

※ご登録の〆切は5月16日(木) 17:00まで。

※会場参加・Web参加共にこちらから申込して下さい



プログラム

開会の辞 (13:00-13:05) 栃木県立がんセンター 萩原 芳広

最新情報提供 (13:05-13:15)

「オムニパークの歴史」

GEヘルスケアファーマ株式会社

被ばくの最適化 (13:15-14:15)

座長 足利赤十字病院 中室 智之
桐山 岳

「栃木県におけるDRLSの比較 -ひばくの最適化を考えて-」

宇都宮記念病院 飯坂 正

「線量管理の実践から得た最適化事例」

獨協医科大学病院 福住 徹

休憩(14:15-14:30)

撮影プロトコルの最適化 (14:30-16:35)

座長 栃木県立がんセンター 萩原 芳広
大野 秀幸

「最適化へのエントランス-CT撮像ガイドラインGALACTICの役割-」

千葉市立海浜病院 高木 卓

「Metal artifact reductionの基礎と臨床応用」

名古屋市立大学医学部附属みどり市民病院 大橋 一也

閉会の辞(16:35-16:40)

栃木県衛生事業団 堀江 聡